

織物工場への省エネ型織機導入プロジェクト

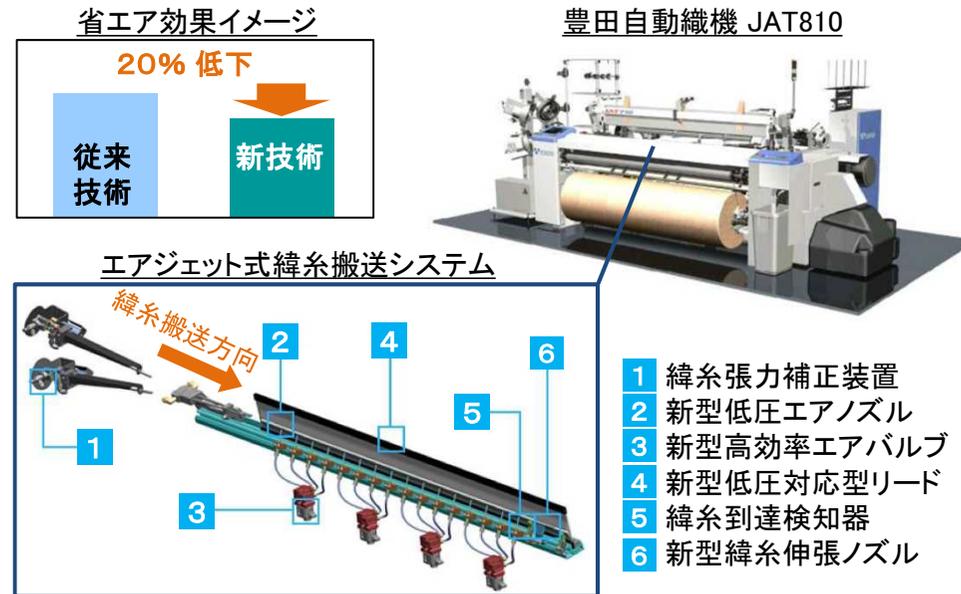
プロジェクト実施者：(日本側) 東レ株式会社、(タイ側) 東レインターナショナル(株)、Luckytex(Thailand) Public Company Limited

GHG排出削減プロジェクトの概要

タイのエネルギー消費量は経済成長とともに、継続的に増加しており、現在経済部門の中で、省エネを優先的に実施しているのは産業部門である。

提案した本プロジェクトは、タイの織物工場に新しく改良された織機を導入することで、電力消費とGHG排出量を削減することを目的とするものである。

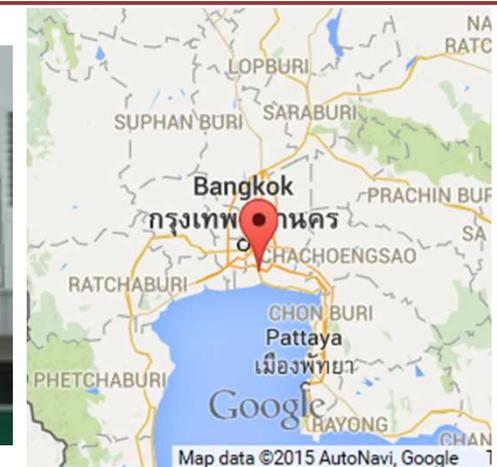
織機の最新モデルはToyota JAT810である。このJAT810は、織物の緯糸搬送に必要な圧縮エアの消費量を、従来のモデルより20%削減可能な独自技術を有する。



想定GHG排出削減量

390 tCO₂/年

JCM設備補助事業実施サイト



エアコン部品製造工場群への3.4MW屋根置き太陽光発電システム導入

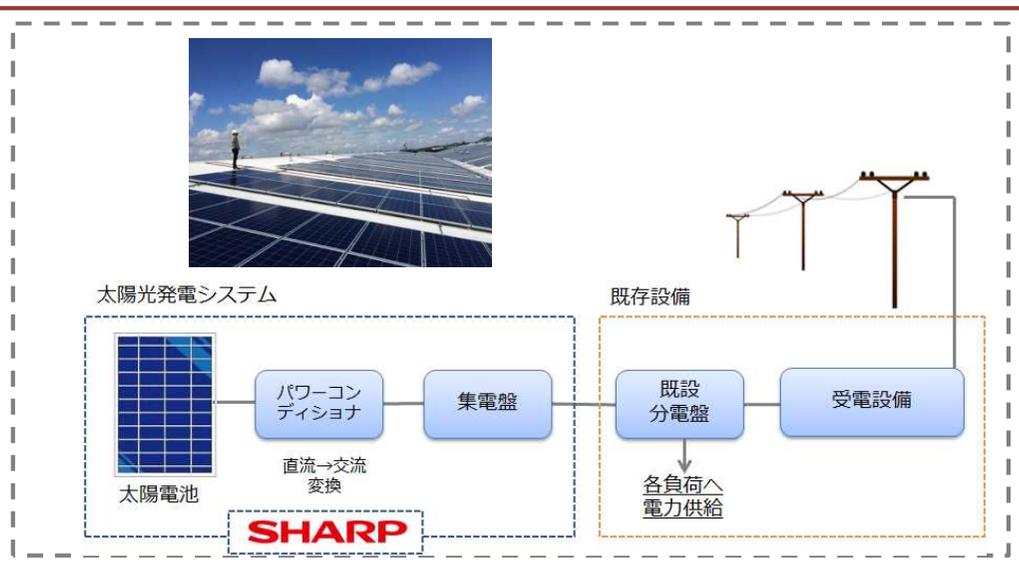
プロジェクト実施者：（日本側）
（タイ王国側）

シャープ株式会社
SNC Former Public Co., Ltd. / SNC Pyongsan Evolution Co.,Ltd.
SNC Creativity Anthology Co., Ltd. / Ultimate Parts Co.,Ltd./ Infinity Parts Co.,Ltd.

GHG排出削減プロジェクトの概要

本事業では、タイ王国SNCグループのエアコン部品製造工場群の工場屋根に総設備容量3.4MWの太陽光発電システムを設置し、発電した電力を各工場で自家消費するものである。

自家消費分は電力会社から電気を購入する必要がなくなり、同量はクリーンな太陽光発電システムで発電されたものであり、CO₂排出量の削減を実現する。



想定GHG排出削減量

1,179 tCO₂/年

JCM設備補助事業実施サイト

本事業サイトは、バンコクスワンナプーム国際空港から車で南東に約1時間40分ほど走ったSNCグループの工場群である。

